

第二次復興計画 改訂版(H30年度)

避難先及び大熊町内での安定した生活
(町民生活支援)

帰町を選択できるとともに町外からも人が来たくなる環境づくり
(町土復興)

理念

ふるさととしての大熊 ・ 共につくる大熊 ・ 次世代へつなぐ大熊

- ・大川原地区復興拠点整備の進展
- ・特定復興再生拠点区域復興再生計画(H29年度)
- ・特定復興再生拠点区域避難指示解除見通し(R4年春)

復興の状況(令和2年3月現在)

大川原地区復興拠点

- ・おおくま もみの木苑 (認知症高齢者グループホーム)
(R2年4月13日)
- ・住民福祉センター(R2年4月13日)

特定復興再生拠点

- ・一部避難指示解除及び立入規制緩和(R2年3月5日)
- ・JR常磐線再開(R2年3月14日)

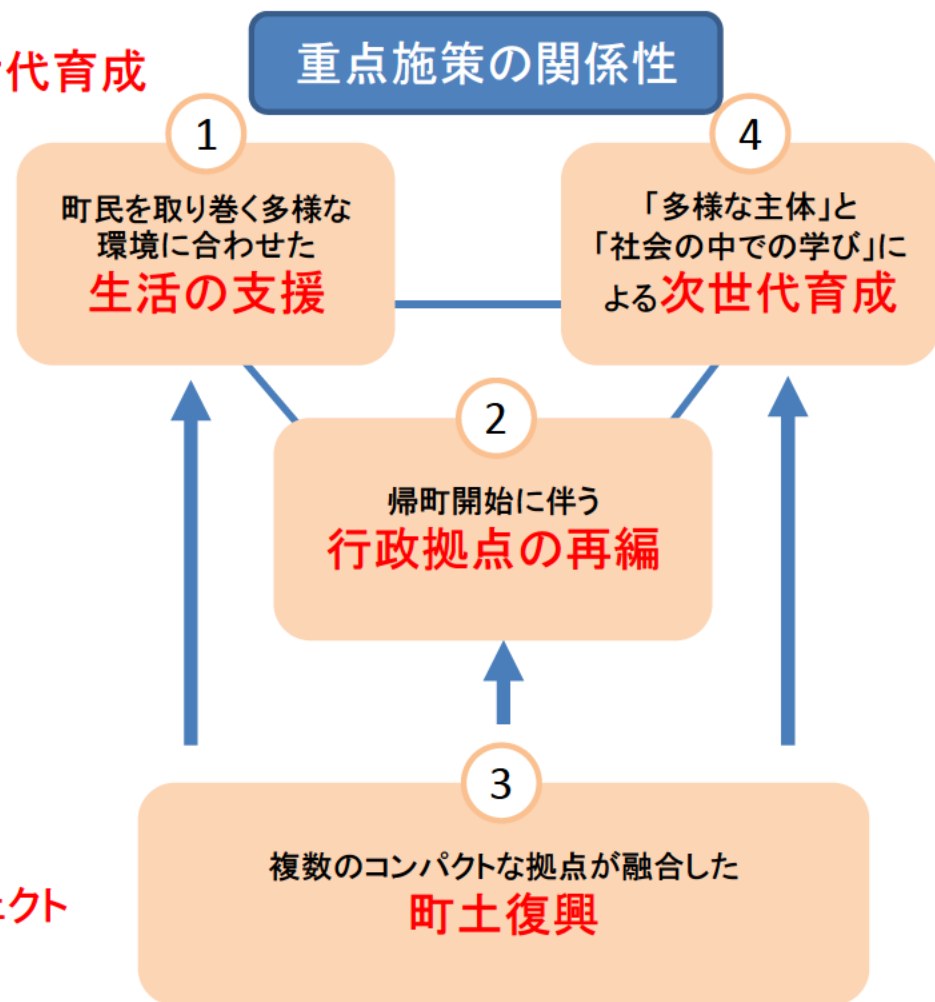
4つの重点施策

- 1 町民を取り巻く多様な環境に合わせた**生活の支援**
- 2 帰町開始に伴う**行政拠点の再編**
- 3 **複数のコンパクトな拠点が融合した町土復興**
- 4 「**多様な主体**」と「**社会の中での学び**」による**次世代育成**

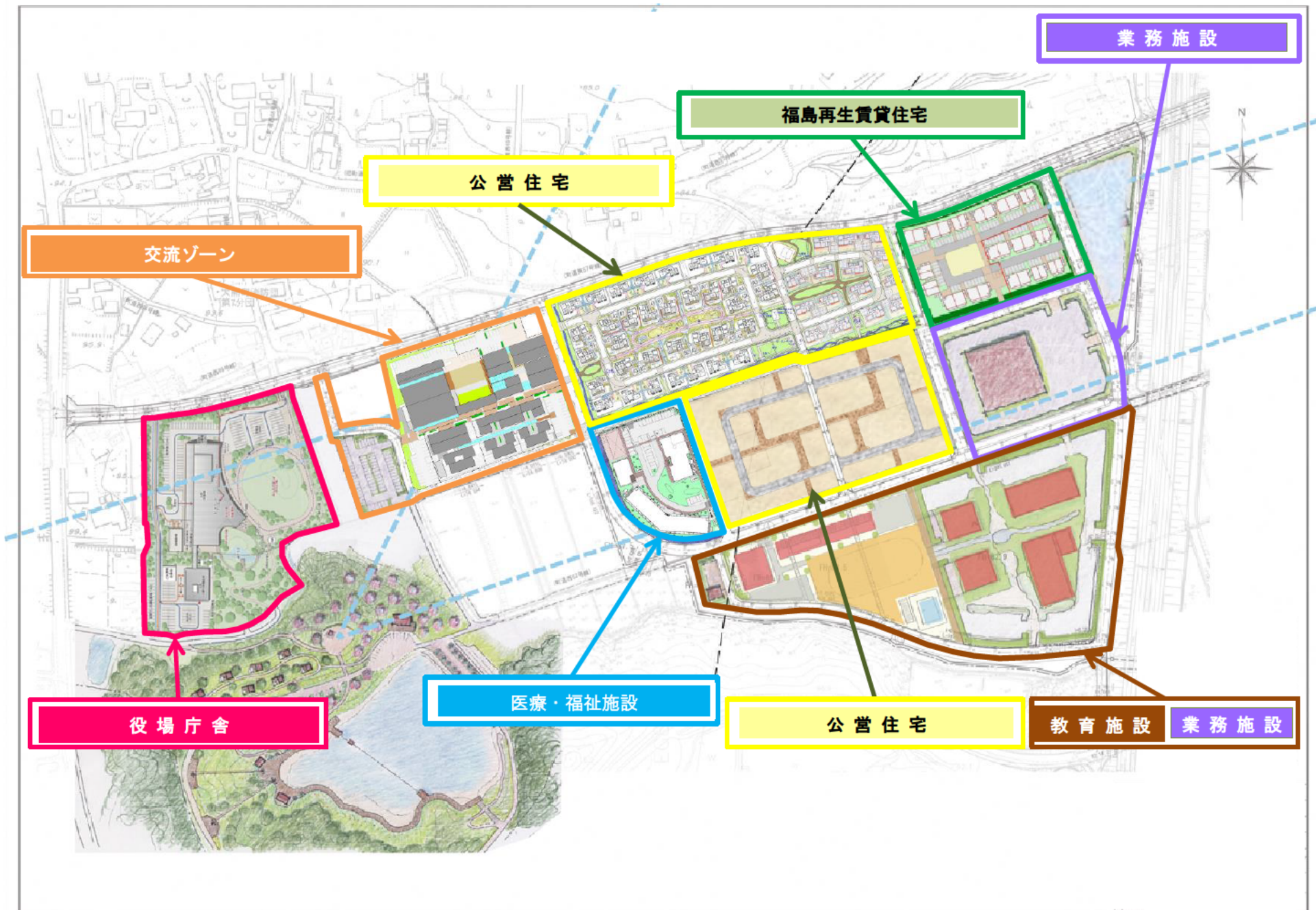


具体的なプロジェクトを展開

- ・**大熊町内で取り組むプロジェクト**
 - 1) 安心・安全の環境づくり
 - 2) 日常生活を送りための環境づくり
 - 3) 新たなコミュニティ形成
 - 4) 関係人口・交流人口を増やすための取り組み
- ・**避難先で取り組むプロジェクト**
 - 1) 大熊町の現状に係る情報発信の強化
 - 2) 生活の再建状況に応じた重点支援
 - 3) 自立した生活の実現に向けた取り組み
- ・**大熊町内・避難先での取り組みを推進するためのプロジェクト**
 - 1) 各施策における民間ベースによる活動を推進



【大熊町大川原地区全体配置図（イメージ）】



※本計画は現時点のイメージであり、確定したものではありません。今後の検討等により変更となります。



実現を目指す姿（下野上地区及び大川原地区周辺）

